

郷土の食

農業と生きもの



トウキョウサンショウウオ米
マスコットキャラクター
「とうまいちゃん」です

推しは貴重な生き物！

千葉県立農業大学校の学生らが
取り組む、コメの減農薬栽培。
その中で発見されたトウキョウ
サンショウウオにも興味津々です！
テントウムシなどの天敵
昆虫を活用した害虫防除の研究
では特許も取得しているそうです。



イラスト：みずきち

2024年

9 / 1

(日)

13:30~15:30

【内容】 環境保全型農業と、
トウキョウサンショウウオ保護に
つながる取組について

【展示】 ミニミニ昆虫展示会
ヘラクレスオオカブトなどの昆虫

対象：中学生以上

定員：30人 費用：無料

会場：千葉市生涯学習センター3階 大研修室

講師：県立農業大学校研究科2年 岩澤裕来
県立農業大学校准教授 清水敏夫

■問合せ■ 〒260-0045 千葉市中央区弁天3-7-7
千葉市生涯学習センター 学習推進グループ
TEL：043-207-5820 E-mail：manabi.kouza@ccllf.jp

応募締め切り8/14(水)





めだか米
販売計画中！

こんにちは、
トウキョウサンショウウオです。
千葉県内を含む関東地方に住んでいます。
良く「オオサンショウウオ？」って
間違われるのですが、
全長8~10センチくらいの小型両生類です。
悲しいことに仲間がどんどん減っています。
安心して住める場所が増えて欲しいです。



クロシマノコギリクワガタ (清水准教授が命名)
Prosopocoilus inclinatus kuroshimaensis Shimizu et Murayama



『ミニミニ昆虫展もお楽しみに!!』

生きものを保全するために取り組んだ
昆虫保護条例について紹介します。

千葉県立農業大学校 紹介

スマート農業施設・機器を活用した実習や、6次産業化の技術習得など、実践的な農業を学ぶことができる大学です。卒業後は、就農や農業関連企業への就職に伴い、指導者として活躍しています。



地域農家と連携してストーリー性
(物語が見える)のあるブランド
商品の開発に取り組んでいます。
左から
「カエル君が育んだニンジン」
「トウキョウサンショウウオ米」
「テントウムシが育んだいちごジャム」
現在も、新商品を開発中です！

講師

岩澤裕来【県立農業大学校研究科2年】

令和4年度全国農業大学校等プロジェクト発表会
最高位の農林水産大臣賞を受賞

清水敏夫【県立農業大学校准教授】

平成23年度 野依科学奨励賞

平成24年度 千葉県教育奨励賞

平成27年度 文部科学大臣優秀教職員表彰
第64回読売教育賞最優秀賞

■ 申込方法 ■

メールまたは往復はがきでお申込みください。
応募者多数の場合抽選

■ 必要事項 ■

- ① 「農業と生きもの」
- ② 参加者氏名 (ふりがな)
- ③ 年齢
- ④ 郵便番号・住所
- ⑤ 電話番号

■ 問合せ ■

電話：207-5820

■ 応募締切 ■

8/14(水)

千葉市生涯学習センターのホームページからも申し込みめます。
メールの方の応募受理の連絡や抽選結果は、お申込みのアドレスあてに
返信します。迷惑メール対策等のためメールの受信を制限する設定をさ
れている方は《manabi.kouza@ccllf.jp》からのメールが受信できるよう
に設定を変更してください。
※お申込みから4日を過ぎても応募受理の連絡がない場合は、必ずお問
い合わせください。

